

2. 『「未来の日本」アイデア会議』の開催

人口減少化でも活力のある地域づくりを目指して、幅広い分野で著名な活躍をされている有識者から、国土形成計画の策定に向けたアイデアをいただくために『「未来の日本」アイデア会議』を開催。

- ・記者発表資料
- ・進行要領
- ・議事録

平成18年3月9日

<問い合わせ先>

国土計画局総合計画課

担当：駒田、石原（内線 29367）

TEL：03-5253-8111（代表）

03-5253-8356（直通）

FAX：03-5253-1570

『「未来の日本」アイデア会議 ～人口減少下でも活力ある地域づくりに向けて～』 の開催について

現在、国土交通省では、「国土の将来ビジョン」である国土形成計画の策定を進めています。我が国が人口減少時代を迎えつつある今日、国土政策上の様々な課題に対する対応策を示し、国民が安心して生活しうる国土の将来像と豊かでゆとりある国民生活のあるべき姿を提示することが国土形成計画には求められています。今回の『「未来の日本」アイデア会議』では、幅広い分野で著名な活躍されている有識者の方から、人口減少下でも活力ある地域づくりを目指して、国土形成計画の策定に向けたアイデアをいただきます。国土交通省としては、この会議を通じて、国土形成計画の策定に向けて国民各層の幅広い議論を喚起していきたいと考えております。

『「未来の日本」アイデア会議』は、一般公開にて実施いたしますので、下記のとおり、ご案内申し上げます。関係各位の傍聴参加をお待ちしております。

記

(1) 日時：平成18年3月17日（金）14時～16時

(2) 会場：KKRホテル東京 11階 「孔雀」
(東京都千代田区大手町1-4-1)

(3) 主催：国土交通省

(4) パネリスト（敬称略）

(パネリスト)

- ・ 寺島 実郎 株式会社三井物産戦略研究所長、財団法人日本総合研究所理事長、
国土審議会計画部会委員
- ・ 永井美奈子 フリーアナウンサー
- ・ 飯田 哲也 株式会社日本総合研究所主任研究員、特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所代表
- ・ 上條 典夫 株式会社電通 消費者研究センター エグゼクティブディレクター

(国土交通省)

・辻原 俊博 国土交通省大臣官房審議官(国土計画局担当)

(コーディネーター)

・鎌田 司 共同通信社編集委員兼論説委員

(5) 内容

- ①国土交通省から国土形成計画の検討状況について説明
- ②各パネリストからのプレゼンテーション
- ③フリーディスカッション

テーマ：人口減少時代の日本社会の将来展望

(6) 傍聴申し込み方法

傍聴をご希望の方は、別紙リーフレットを参照の上、FAX又は電子メールにて、お申し込み下さい。締切は3月15日(水)です。会場の収容人数に限りがありますので、先着順(定員：100名)とさせていただきます。なお、参加証の発行はいたしませんので、申込後、直接会場にお越し下さい。

①FAXでお申し込みの場合

標題に「アイデア会議傍聴希望」と明記し、参加申込書に必要事項をご記入の上、「03-6217-5930」あてにお申し込み下さい。

②電子メールでお申し込みの場合

標題に「アイデア会議傍聴希望」と記入し、本文に、氏名、参加人数、郵便番号、住所、電話番号、電子メールのアドレス、勤務先をご記入の上、「gg1887@dentsu.co.jp」あてにお申し込み下さい。

(7) 取材等について

報道関係の方も、同様に傍聴のお申し込みをお願いいたします。
カメラ撮りも可です。

(8) 本件問い合わせ先

(内容に関すること)

国土交通省国土計画局総合計画課 駒田、石原

電話：03-5253-8111(代表)(内線 29367)

(傍聴登録に関すること)

(株)電通 「未来の日本」アイデア会議事務局 渡邊、赤山

電話：03-6216-6374

「未来の日本」アイデア会議
～人口減少下でも活力ある地域づくりに向けて～

1. 開催概要

■開催趣旨：現在、国土交通省では、「国土の将来ビジョン」である国土形成計画の策定を進めています。我が国が人口減少時代を迎えつつある今日、国土政策上の様々な課題に対する対応策を示し、国民が安心して生活しうる国土の将来像と豊かでゆとりある国民生活のあるべき姿を提示することが国土形成計画には求められています。今回の『「未来の日本」アイデア会議』では、幅広い分野で著名な活躍されている有識者の方から、人口減少下でも活力ある地域づくりを目指して、国土の将来ビジョンに対する率直な御意見をいただき、この会議を通じて、国土形成計画の策定に向けて国民各層の幅広い議論を喚起していきたいと考えております。

■会議テーマ：

- ・人口減少時代の日本社会の将来展望
特に、少子高齢化、東アジア連携の視点から

■主催：国土交通省国土計画局

■日時：2006年3月17日（金）

13：30～14：00 事前打合せ（「ローズ」の間）

14：00～16：00 「未来の日本」アイデア会議（「孔雀」の間）

■場所：KKRホテル東京

東京都千代田区大手町1-4-1

■出席者(敬称略)：

寺島実郎（株式会社三井物産戦略研究所所長、財団法人日本総合研究所理事長、国土審議会計画部会委員）

永井美奈子（フリーアナウンサー）

飯田哲也（特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所代表、株式会社日本総合研究所主任研究員）

上條典夫（株式会社電通 消費者研究センター局長）

辻原俊博（国土交通省大臣官房審議官（国土計画局担当））

■コーディネーター：鎌田司・共同通信社編集委員兼論説委員

■聴衆・参加者： 国土交通省関係者

メディア（共同通信社、地方新聞社関係）

地方自治体関係者、一般の方、など 50～100名程度を想定

- 議事の取り扱い：出席者の了解のもと、議事録を国土交通省ホームページに掲載を予定
共同通信社による会議開催の記事配信を予定

2. 進行案（ディスカッションのポイント）

■参加者

パネリスト：寺島実郎（株式会社三井物産戦略研究所所長、財団法人日本総合研究所理事長、国土審議会計画部会委員）
永井美奈子（フリーアナウンサー）
飯田哲也（特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所代表、株式会社日本総合研究所主任研究員）
上條典夫（株式会社電通 消費者研究センター局長）
辻原俊博（国土交通省大臣官房審議官（国土計画局担当））

コーディネーター：鎌田司・共同通信社編集委員兼論説委員

■進行案

（敬称略）

時刻(時間)	内容	担当
14:00 (1)	開会挨拶	事務局
14:01 (4)	会議の趣旨説明 進行・テーマの説明 ① 国土形成計画の検討状況について(辻原) (15) 国土形成計画のねらいと現在の検討課題について説明 ② 各パネリストからのプレゼンテーション (各 10) 各パネリストからそれぞれの専門分野の観点からプレゼンテーション 『東アジア連携に向けた日本の戦略』(寺島) 『女性・生活者の視点から見た未来の日本』(永井) 『地球環境問題の解決に向けた日本の戦略』(飯田) 『2030年のライフスタイル』(上條) ③ フリーディスカッション (55)	鎌田・コーディネーター
14:05 (15)	国土形成計画の検討状況について 国土形成計画のねらいと現在の検討課題について、資料をもとに説明	辻原
14:20 (40)	各パネリストのプレゼンテーション	鎌田・コーディネーター
	『東アジア連携に向けた日本の戦略』(10) ・東アジア連携の重要性 ・東アジア連携に向けて今後の日本のとるべき戦略 (例:アジア大交流時代と知的拠点としての日本の役割など)	寺島

	『女性・生活者の視点から見た未来の日本』(10) ・少子高齢化社会に対する危機感(生活者の視点から) ・暮らしやすい、子育てしやすい街に必要な要素とは何か(どのようなハード、ソフトのインフラが望まれるか)	永井
	『地球環境問題の解決に向けた日本の戦略』(10) ・地球環境問題の深刻化 ・地球環境問題の解決に向けて日本が果たす役割	飯田
	『2030年のライフスタイル』(10) ・新たなライフスタイルの動き(特に、団塊世代の志向と影響力など) ・将来、日本のライフスタイルはどう変わるか	上條
15:00 (55)	「アイデア会議」ディスカッション 日本の将来に係わる主要な課題について認識を新たに し、それを打開・解決する「アイデア」について、議論 する。 【日本の未来、課題とその解決に向けて】(45) ・少子・高齢化社会にどのように対応していくべきか ○人口減少下の地域活性化の観点から、上條氏 特に、地方の生き残り策、「団塊の世代」の地域 での役割・期待、二地域居住の活性化策など ○女性の社会参画の観点から、永井氏 ○環境に優しい都市のライフスタイルの観点から、飯 田氏 を中心に議論 ・東アジアとの連携・交流をどのように進めていくか ○東アジアとのビジネス戦略の観点から、寺島氏 ○東アジアの環境問題・エネルギー問題の日本への影 響と解決に向けた日本の貢献の観点から、飯田氏 ○外国人との交流・共生の観点(観光、文化を含めて) から、上條氏、永井氏 を中心に議論 【国土形成計画への国民の関心】(10) ・国土形成計画への関心を高めていくには、何が求めら れるか(4名) 時間に余裕があれば、会場からの質疑応答	鎌田・コーディネーター
15:55 (4)	コーディネーターのまとめ	鎌田・コーディネーター
15:59 (1)	閉会挨拶	事務局